

9月15日 中丸（中丸会館にて）

〈主なやりとりと対応状況〉

* 対応状況は⇒です。

- 災害時には地域会館は一時避難所とされるが、大きい災害になると、地域会館での受入れではなく国府小学校での対応になる。しかし、現実的には中丸地区から国府小学校までは距離があり、さらに降雨量によっては避難が難しくなることから、避難誘導の再検討を行う必要がある。
 - ⇒ 先日の津波警報発令時や、去年の台風10号による避難状況を鑑みると、町民の皆様にとっては、一時避難場所である地域会館が近くにあることから避難しやすいのではないかと思います。現在の運用では、国府小学校に行っていただく必要がありますが、ご指摘のとおり国府小学校までは距離があるので、足の不自由な方等やご高齢の方には移動が困難であることも想定されます。一時避難場所の役割を見直すことが良いのではないかと考えていますので、今後の方向性が固まってきた段階で地域の皆様にもお知らせするようにします。

- 中丸公園のリニューアルの進捗状況や内容が分かれば教えてもらいたい。
 - ⇒ 整備する遊具などについては、既に子ども達にアンケートを行い、概ねの方向性は決まっています。遊具の整備予定などについて、都市計画課から区長さんに資料をお渡しするようにしますので必要に応じて、地区で回覧などをお願いします。

- 川尻公園の改修状況はどうか。県議会でも議論されていたが、県と町の役割分担等はあるのか。
 - ⇒ 川尻公園はトイレをリニューアルしています。県が葛川と不動川が直角にぶつかっているところを直すなどの河川改修を行う予定になっており、毎年県には早期着工を要望してきています。

- 9月12日（金）のゲリラ豪雨の際に、学校の指示により、雷や雨が一番強いタイミングで子どもたちが下校することになったが、安全面で問題ではないかと考えている。今回に限った話ではなく、同じようなことが過去にも数件起こっている。もう少し風雨の状況も踏まえて帰宅させるなど、適切な対応を行うよう町からも言っていたきたい。
 - ⇒ 教育委員会に事実確認しましたが、確かに配慮が足りない点がありました。今後、そのようなことがないように対応したいと思います。

- 民間の調査結果から大磯は住みやすいということだが、中丸地区は、公共交通機関（バス）の状況から住みやすくはないと思っている。中丸までは仕事終わりのバスがcaろうじてあるが、国府新宿や石神台方面のバスは午後10時を過ぎるとほとんどなくなってしまふ。住みやすい、魅力的な町にしていくためには、交通インフラの整備を進めて行く必要があると思う。寺坂地区も通勤する人にとっては不便であると思う。
 - ⇒ 神奈川中央交通(株)からは、今後も利用状況に応じてバスを減便していく意向であると聞いています。そのため、来年度は町独自でタクシーなどを活用した地域交通対策を始めることを検討しています。

- 大磯警察署北側の国道1号線と旧道との間に400mの植樹帯がある。40年ほど前から横浜国道事務所に適正な樹木の管理を依頼しているが、最近では予算の制約から十分な対応をしてきていない。
 - また、横浜国道事務所小田原出張所の窓口職員は委託された会社の職員となっていることから、こちらの要望が上手く伝わらず、埒があかない。町と国交省が連携して適切な時期に剪定等の対応ができるように調整してもらいたい。
 - ⇒ 国土交通省横浜国道事務所に現場の適切な管理を改めてお願いしました。

- 新庁舎整備について町民の意見を聴くことは必要だが、1日でも早く新庁舎整備が進むことを祈っている。
 - ⇒ 住民の意見もしっかりと聴いたうえで、スケジュール通りに進めていきます。

- 大磯警察署から南側に3列目（西側から50m先）の町道にあるセットバックした道路舗装がされた家の前に、ブロックや木などが置かれており、通行に支障が出ているので町から言っていたきたい。
 - ⇒ 町政報告会終了後に現地確認を行い、担当課にも状況を聞きましたが、現場の道路は私有地であるため、様子を見ながら対応していきます。

- 昨年は、9月～10月にかけて町政報告会を行っていたが、今年は9月に日程が集中していると思う。9月は議会会期中で、さらに、国政調査もやっているから、職員が大変ではないか。
 - ⇒ 町政報告会でいただいたご意見を来年度の予算や政策に反映させるために、この時期に開催しています。また、7月～8月はお祭りも多く、気温も高いことから9月～10月頃の開催にしています。

- 来年度予算に係る要望を黒岩知事に行き、記憶が正しければ二宮町では9項目、大磯町では3項目の要望状況であると聞いている。二宮町に比べて要望

項目が少ない理由はあるか。

⇒ 私が県議時代に前町長にもっと沢山要望しなくて良いのかという話をしたことがあります。要望は厳選した方が良いというご意向でした。そのため、今でも項目を絞って要望活動を行っています。要望数に制限がある訳ではないので、今後検討したいと思います。

○ 町役場の「すぐやるチーム」はどこで実施しているのか。先日、駅前広場の草刈りをしていたようだが、連絡すればすぐ対応してもらえるのか。

⇒ 私が町長に就任してから、「即応チーム」を組織しており、草刈りや簡単な道路の補修等の対応を行っています。担当課は「道路課」になりますので、町道に係る除草や不具合等について気になることがあればご相談ください。

○ 「(仮称)大磯町こどもをいじめから守る条例」はいつ制定するのか。

⇒ 条例制定の準備を進める中で、町議会の皆様から「大磯町立小学校におけるいじめ重大事態が解決に至っていない中で、条例を制定するのは時期尚早ではないか」というご意見をいただいたことを踏まえ、現在は、議会への条例提案を控えているところです。

○ 蛍光灯が2024年で製造中止となっている。中丸会館の場合は、工事しないとLEDに変えられない状況である。他の会館でも同様の状況だと思うが、工事費等の予算はどうか。

⇒ 地域の公共施設については、来年度にLED化を進める方向で検討しています。

○ 大磯消防署移転の状況を教えてほしい。スケジュール等は決まっているか。

⇒ 消防署は、移転先を探している状況です。移転先が決まり、用地交渉が整い次第、移転の事業に着手します。

○ 通いの場は、令和6年は8か所、令和7年は11か所を実施しているが、中丸、国府新宿、馬場など人口や活動団体が多い地区は、48,000円という補助の金額を増額すべきではないか。

⇒ 通いの場については、昨年度、今年度の実施状況を踏まえて、来年度の制度設計を検討しています。

以上